

荒川本郷地区まちづくり方針

荒川本郷地区においては、旧都市基盤整備公団（現UR都市機構）による土地区画整理事業の中止・撤退後、平成 21 年度に、土地区画整理事業の廃止や用途地域及び地区計画の変更等の都市計画決定を行い、地区内の無秩序な開発が進行しないよう、民間事業者やURと地権者の協働によるまちづくりを誘導しているところです。

しかしながら、荒川本郷地区（区域面積 187.5ha、内 UR 所有地約 45ha）の土地活用が進んでいないことから、土地の利活用の方策等についての関心を深めることやまちづくりに対する率直な意見を聞くため、UR都市機構を含めた、早期土地活用の実施が想定される区域の地権者を対象にまちづくり勉強会を開催し、良好なまちづくりの円滑な促進が図れるよう支援を行っております。

町では、今後も民間事業者やURと地権者の協働によるまちづくりを誘導していくとともに、事業計画時期に合わせ、区域内の上下水道や関連する生活道路・都市計画道路のインフラ整備を効果的に推進してまいります。

現在、実際に民間による住宅開発が進行しようとしている地区があり、当開発が順調に進展することにより、他地区への波及効果が期待されています。

本郷第一地区及び荒川本郷地区の人口推計（単位：人）

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
本郷第一地区	2,157	2,519	2,954	3,217	3,477	3,730	3,971	4,192
荒川本郷地区	745	760	775	791	936	1,172	1,412	1,523
合 計	2,902	3,279	3,729	4,008	4,413	4,902	5,383	5,715

※ この人口推計は、本郷第一地区の人口の伸び率をベースとし、荒川本郷地区の将来人口を推計したものである。

また、H23 年当時、段階的に開発されるであろうと想定される区域を推計加算したものであり、その時期が大きく前後することもあり得る。